

北大路欣也が丸の内 TOEI の舞台で感無量！
豪華キャスト&監督が、舞台挨拶に登壇

三屋清左衛門残日録

— 春を待つころ —

2月25日(火) 舞台挨拶付き特別上映レポート



「時代劇専門チャンネル」を運営する日本映画放送株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:石原隆)は、本日 2 月 25 日(火)に北大路欣也主演、藤沢周平原作の大人気オリジナル時代劇シリーズ最新第8作「三屋清左衛門残日録 春を待つころ」の舞台挨拶付き特別上映を、東京・銀座「丸の内 TOEI」にて開催いたしました。

上映後の舞台挨拶には、主人公・三屋清左衛門役の北大路欣也、シリーズに新たに参加した、窪井信次郎役の藤岡真威人、照日乙女役の大友花恋、そして第1作からのレギュラーキャストである里江役の優香、佐伯熊太役の伊東四朗、山下智彦監督の総勢 6 名の豪華登壇者が顔を揃えました。

登壇した北大路は「私がデビューしたのが 1956 年、この劇場の開館が 1960 年。偉大な先輩方の情熱でつくられた劇場です。開館の挨拶で私もステージの端にいたことを今でも覚えています」と、今年の 7 月に閉館する丸の内 TOEI の舞台に立った思いを語りました。

撮影時の話題になり、藤岡は「スタッフや共演者の皆さんに会うのが楽しみで、毎日ワクワクして京都の日々を過ごしまし

た」と語り、大友も「着物の所作や神楽を踊るシーンが難しかった」と、京都の撮影での思い出を語りました。

2016 年の第 1 作から盟友役で北大路と作品を共にしてきた伊東は「縁側で和菓子を食べるシーンを楽しみに行っているんです」とみどころを語ると、同じく第 1 作から出演の優香は「現場での北大路さんの、緊張感の中に時折みせるお茶目な様子は清左衛門と重なります」と長く続くシリーズだからこそ意外な一面を明かしました。また、藤岡は父・藤岡弘、から「京都に行って諸先輩方をみて学びなさい。俺も現場で学んだんだ」と撮影に向けてもらったアドバイスを披露。共演者から驚きの声があがりました。

最後には優香から 2 月 23 日に誕生日を迎えた北大路にお祝いの花が贈られ、舞台挨拶付き特別上映は大盛況のうちに幕を閉じました。

みつ や

「三屋清左衛門残日録 春を待つころ」は、3 月 8 日(土)より 7 時より時代劇専門チャンネルで放送、本編後には今回の舞台挨拶の様もお届けします。

登壇者コメント

●三屋清左衛門役 北大路欣也



皆様の愛情をいただき、第 8 作を迎えることができました。
今作で参加してくれた若いおふたりとも、お芝居を通して自然体で対話することができました。
最近は海外からも時代劇が注目され、日本だけの楽しみが世界に広がっています。
次の作品に向けて新たな扉を開けていきたいです。

●里江役 優香



私も里江も子どもが生まれ、最近
は落ち着いた雰囲気を出せたらいい
なと思いながら演じています。次
の撮影でまた京都に行けることを
心待ちにしています。

●窪井信次郎役 藤岡真威人



本格的な時代劇は初めてだったので所作や言い回しに苦労しましたが、毎日勉強させていただける現場の中で、ワクワクしながら過ごすことができました。

●照日乙女役 大友花恋



時代劇は今の時代と常識や価値観
が違うので勉強になりました。
「照日の抱えた秘密・過去を大切に」という監督からの言葉を胸に作品に臨みました。

●佐伯熊太役 伊東四朗



北大路さんとは役の上でも実際
にも 40 年以上の付き合い。
清左衛門と熊太のような幼なじみ
の存在に憧れています。今作では
若い方々に圧倒されました。今後
を楽しみに見守っています。

●山下智彦監督



今作では清左衛門が若者のために
一肌脱ぎますが、「寧ろ儂が、得難
い宝を貰うばかり」という清左衛門
の最後のセリフは、このキャストの
皆さんだからこそ信憑性を出せた
と思います。

■「三屋清左衛門残日録 春を待つところ」

<あらすじ>

ある秋の日。中根道場では、御前試合の前稽古に励む青年剣士・窪井信次郎（藤岡真威人）の剣技に、みな目を奪われていた。しかし御前試合当日、信次郎は、ライバル・岩上勝之進（大貫勇輔）との決勝戦に臨むも惨敗してしまう。信次郎は遠藤派重鎮の息子、勝之進は朝田派重鎮の息子。試合の結果は派閥争いにも影を落とす。自暴自棄となり道場にも通わなくなった信次郎を、清左衛門は野歩きに誘う。

清左衛門と山道を歩く途中で信次郎は、小さな社で祈りを捧げる巫女・照日（大友花恋）に心を奪われる。最初は警戒していた照日も毎日のように会いに来る信次郎に次第に打ち解け、互いに心を通わせていった。しかしある冬の日、社が何者かに襲われ、照日は姿を消してしまう…。

照日を思い奔走する信次郎の姿に心をうたれ、事件の裏に潜む謎を解き明かそうと動きだす清左衛門。闇の思惑に翻弄される若き恋を守ることはできるのかー。

「日残リテ昏ルルニ未ダ遠シー」

「三屋清左衛門残日録」シリーズとは・・・

藤沢周平の傑作小説を原作に、前藩主用人の職を退き、隠居した三屋清左衛門の第二の人生を、身の回りに起こる様々な出来事とともに描いた作品。

【放送情報】

「時代劇専門チャンネル」にて3月8日（土）より7時放送

※リピート放送

3月9日（日）ひる12時30分

3月20日（木・祝）午後4時

3月29日（土）午後2時30分

■公式サイト：<https://www.jidaigeki.com/mitsuya8/>

【作品概要】

原作：藤沢周平『三屋清左衛門残日録』（文春文庫刊）／「三月の鮠」（文春文庫『玄鳥』所収）

出演：北大路欣也

優香 松田悟志 小林綾子 藤岡真威人 大友花恋 大貫勇輔

谷田歩 天宮良 金山一彦 マギー 春海四方 菅原大吉

栗塚旭 伊東孝明 田井克幸 田根楽子 伊藤麻実子 小宮有紗 本郷弦 佐藤流司

金田明夫 麻生祐未 伊東四朗

監督：山下智彦 脚本：いずみ玲 音楽：栗山和樹

製作：石原隆（日本映画放送） 芳賀敏（J:COM）

エグゼクティブ・プロデューサー：宮川朋之（日本映画放送） 塚田英明（東映）

プロデューサー：秋永全徳（日本映画放送） 槌谷英孝（日本映画放送） 井元隆佑（東映） 百瀬龍介（東映）

制作：日本映画放送 東映

「三屋清左衛門残日録 春を待つところ」パートナーズ：日本映画放送 J:COM BS フジ